

## とっとり花回廊入園者 5,555,555人達成



河崎園長と記念入園者となつた塚本さん

平成11年4月18日に開園した花回廊の入園者数が平成22年5月21日に、5,555,555人を達成し、記念セレモニーが行われました。記念入園者となつた塚本康夫さん(米子)は、「とにかくビックリ！宝くじも当たつたことないのに…」と、記念品として贈呈された55本のバラの花束を抱え述べられました。

### 〈花回廊 河崎園長のコメント〉

入園者の皆さまをはじめ、多くの方々に支援をいただいたおかげで、達成することができ大変感謝しております。

今後新しい気持ちで取り組み、一年一年進歩していくとっとり花回廊となるようスタッフ一同努力していきます。

## 里山の楽しさ知って

〈町の鳥観察会&綿種まき体験〉

5月22日(土)南部町の豊かな里山環境を楽しく知って活用・保全しようと、町内の有志団体「とっとり・なんぶ手自然ネットワーク サトノテ」が町の鳥ブッポウソウの観察会と伯州綿の種まき体験を行いました。

観察会では参加した約20名が、かわるがわる望遠鏡を覗き、ブッポウソウが巣箱に入る姿や山の稜線から巣箱を見張る姿を観察。参加した中野絵美さん(福成)は「南部町に越えて来てから庭などで見かける野鳥に興味をもった。ブッポウソウは意外と大きい！」とびっくり。娘の七海ちゃん「きれいだった。赤いくちばしが見えた」と笑顔でした。

### 綿の種まき

体験では、畑の土に悪戦苦闘しながら、慣れない手つきで丁寧に土を被せる参加者の姿が、

里山の楽しさを堪能したようです。



青い鳥みつけた！

## さつき祭開催

東西町

こちら振興協議会



いっぱいシャボン玉！

5月23日(日)東西町コミュニティセンターで「第3回東西町さつき祭」が開催されました。当日はあいにくの強風で、急きょ屋台テントをとりやめ、施設内での販売となりました。

しかし子どもたちはこの強風を味方(?)につけ、外でシャボン玉作り。

空高く飛ぶシャボン玉に大興奮でした。

大集会室では抹茶などの「喫茶コーナー」、おはなし・ドンの読み聞かせ、力作揃いの作品展示、クイズ大会や大福引き抽選会など、盛りだくさんのコーナーに心も身体も満たされ、大人も子どもも、そしてスタッフも楽しいひと時を過ごしました。

## 大人が変われば子ども変わる！

天津

みなさん家庭の中であいさつをされていますか？

天津振興協議会総務企画部は、今年からあいさつ運動に力を入れます。「人に会った時はあいさつをしましょう」と言われている方も多いと思います。

これについて異論はありませんが、この言葉だけを子供達に伝えていたのでは心を育てる事にはなっていないのではないのでしょうか？

子供達が進んであいさつできるようになるためには、大人が毎日の生活の中で、子供達にしっかりとあいさつする姿を示していく事が大切です。みなさん心を開いてあいさつをしましょう。※挨拶の「挨」という漢字は「開く」という意味があり、心を開く事に繋がるのだそうです。(「美しい日本語のすめより」)



あいさつしていますか？